



コロナ禍を地域で支える見守りプロジェクト

～ 食の支援でつながろう ひと ちいき みらい ～

本会はこれまで、食の支援をきっかけとした地域のたすけあいの輪を広げるために、平成28年からフードバンク事業、令和2年には臨時休校中の子どもと家族を支える見守りプロジェクト事業を実施してきました。

このたび、コロナ禍での地域のつながりを応援するために、見守りプロジェクトを実施します。食品・日用品の寄付をいただける方、また、本プロジェクトの趣旨に賛同していただき、見守り活動を実施していただける団体を募集します。皆さまのご協力をお願いいたします。



令和2年度実施「臨時休校中の子どもと家族を支える見守りプロジェクト」にご寄付いただいた食品

食品・日用品を募集します (個人・団体)

寄付いただきたいもの

食品：賞味期限が2か月以上のもので、**新品未開封**であり、常温保存が可能なもの

- 【例】 ● 缶詰・インスタント食品・レトルト食品・調味料・飲料など
● お米は令和2年以降に収穫され適切な保管状態にあったもの
※生鮮食品は現在のところ受付しておりません。

日用品：**新品未開封の品** 【例】 サージカルマスク（使い捨て不織布マスク）、タオル、鍋などの調理器具、紙オムツなど

食品等募集期間 第1期：令和3年11月1日(月)～19日(金) 第2期：令和3年12月1日(水)～20日(月)

お受け取り方法 平日9～17時 本会(本所・各支所)窓口にてお受け取りさせていただきます。